



日本と私

ホー ティ ラン
HO THI LAN

日本に来る前に日本について、知っていた日本語はたった二つです。桜とすもうでした。でも、日本に行こうと思いました。なぜならお金を稼いで、家族を助けたいと思ったからです。だから技能実習生になりました。先輩に半分冗談で「日本語を勉強しなくて良い、うちの会社は「おはよう」と「お疲れ様」だけで良いと言われました。だから、私は安心していました。

「良かった。日本語は勉強しなくて良いんだ」。だからベトナムのセンターでもあまり真面目に勉強しませんでした。

そうして悩みがないまま私は2015年に日本に来ました。そしてビックリしました。

スーパー、コンビニ、バス停、駅どこでも漢字が多いという事を思い出しました。買い物した時は砂糖と塩、油と酢を間違えました。初めてスーパーのトイレに入った時の事を思い出します。すごく恥しかったです。あの日先輩と買い物に行きました。私はトイレが終わったけど、どうしても、水を流すボタンが見つけれませんでした。だれかに声をかけようと思いました。でも日本語がわからないから、1時間ずっとトイレの中に座っていました。先輩が買い物を終って、私を探しに来ました。お姉ちゃんに助けてもらって、本当に良かった。

初めてバスに乗った時、自分の財布の中に5千円札が2枚しか入っていませんでした。バス

では5千円札が使えない事を知りませんでした。私は運転手さんに5千円札を出しました。運転手さんは「5千円札はダメです」って言って、手をバツテンにしました。私はバツテンの意味が分かったけど、運転手さんの日本語が分かりませんでした。「困ったな、どうしようかな」頭の中がパニックになりました。そしたら、隣に座っていた知らないおじいちゃんがお金を払ってくれました。500円ぐらいです。黒瀬から呉まではけっこう高いんですよ。もう2度と会えないのに助けてくれて、あのおじいちゃんに感謝です。日本人は優しいな、日本の事をもっと知りたい。その気持のきっかけで、日本語の勉強を初めました。先輩に紹介してもらって、ワイワイ黒瀬に行きました。先生は優しく、親切で、いろいろの事を教えてくれました。いつも笑顔で「日本に来て、困った事がありますか」って聞いてくれました。最初は恥ずしくて、あまり喋らなかつたけど、だんだん慣れたら、会社で言えない事を先生と皆んなに話せるようになりました。教室で皆んな一緒に日本語でわいわい喋ったり、ゲームしたり料理を作ったりしています。特に忘年会のパーティを皆んなと準備するのはすごく楽しかったです。ベトナムへ帰ったら、私は日本語の先生になりたいです。先生になったら、生徒に言いたい事があります。「日本に行く前に、しっかり日本語を勉強しなさい」。そうしないと、私のよう苦労しますよ。

国	籍	ベトナム
職	種	溶接
実習実施者		有限会社梶山鉄工
監理団体		協同組合アジア交流会